

「学びつつ成長しつづける」

学院長 楠本 史郎



「ついには、私たちは皆、神の子に対する信仰と知識において一つのものとなり、成熟した人間になり、キリストの満ちあふれる豊かさになるまで成長するのです。」

エフェソの信徒への手紙4章13節

北陸学院には、卒業生がよく訪ねてこられます。大学と短期大学部では、在学中にさまざまな知識や技術を身につけます。しかし大切なのは、勉強の方法を知ることです。この基礎があってこそ、生涯、自分で学び、考えながら成長していくことができます。

食物栄養学科は、栄養士となった卒業生が、さらに管理栄養士の資格を得るための受験対策講座を開いています。コミュニティ文化学科は、留学して卒業した人の就職など、相談に応じます。幼児児童教育学科や社会福祉学科、社会学科に編入学する短期大学卒業生がいます。また資格を得るために、特定の科目を学びに来る方もいます。

大学の地域教育開発センター（REDeC）が連続公開講座など、地域の方々学ぶ機会を設けています。講演会のほか、幼児や児童の教育についての学び、国際社会と英語、企業研究、社会学講座や金沢キリスト教文化史探訪、さらには親子で参加するアドベンチャー教室も行われました。同窓の方々も多く参加し、学び続けておられます。

中学・高校の同窓会もまた、活発に活動しています。毎月、聖書研究会をしています。大勢の方々が集まります。学院と卒業生が深い絆で結ばれています。

また学院で礼拝をまもり、聖書を学んで、教会の礼拝に出席するようになった方も多いでしょう。卒業してからも教会に行き、洗礼を受け、今も教会に結ばれている方が多くおられます。教会でお目にかかり、学院のお話をするのができるのは、嬉しいことです。

キリスト教教育は、若い時代に受けるだけというものではありません。一生、学び、成長しつづけます。北陸学院での学びは、その大切な土台づくりです。その上に、卒業後、何歳になっても学び、積み上げていきます。と一緒に成長し、成熟していきたく願っています。

大学の現況について

学長 三浦 正



まず以て、大学・短期大学部学生の部活動に対する同窓会みなさまからのご支援に衷心から感謝申し上げます。また前年度のチャペル・アワーにおける同窓会員4名による「奨励」ご奉仕にも感謝申し上げます。以下、大学の現況についてお知らせ申し上げます。

北陸学院大学は一学部（人間総合学部）二学科（幼児児童教育学科・社会福祉学科）構成で2008年4月に発足しました。それと同時に、北陸学院短期大学は北陸学院大学短期大学部と改称し、二学科（食物栄養学科・コミュニティ文化学科）構成となりました。

本年3月、大学は四年課程を修了した初めての卒業生を世に送りました。幼児児童教育学科卒業生は小学校教員に7名、地方公務員に9名、保育園・幼稚園・福祉施設に47名と就職率100%を達成、社会福祉学科も国家資格である社会福祉士に7名、精神保健福祉士に3名が合格し、就職率90.0%の好成績を収めました。

短期大学部は、食物栄養学科が97.3%、コミュニティ文化学科が95.5%と、従来からの就職率の高さを維持しています。

本年4月から、大学は将来を見据えた改革に乗り出しました。幼児児童教育学科入学定員を従来の100名から70名に減員、社会福祉学科は、志願者の入り口及び学生の出口の拡大をはかり、社会学科に改組、入学定員を80名から70名に減員しました。いずれも学生の教育の質向上をはかるための対策です。教員構成は29名となりました。

短期大学部食物栄養学科は志願者に恵まれ、志願者の希望に応えられない状況となっています。このため入学定員を来年の入学生から95名に増やすことを検討しています。コミュニティ文化学科は、時代や地域の要求に敏感に対応すべく教育内容のさらなる充実に取り組んでいます。今後入学定員を65名とすることを検討しています。短期大学部の教員構成は15名です。

今年度以降の特記すべき取り組みとしては、石川県繊維協会のご支援による、本学学生インターンシッププログラムの発足がありますことを付記します。

(みうら・まさし)



北陸学院大学 「社会学科」スタート!

社会学科長 俵 希實

今年度4月に社会学科が誕生いたしました。

社会学科というと一体どのようなことを学ぶ学科なのかと思われる方もおられると思います。

社会学とは、社会の仕組みや社会現象、人びとの意識や行動を研究し、諸問題の発見と解明を試みようとする専門領域です。もう少し端的に言えば、「社会」を対象に研究する学問です。よって、本学の社会学科は「社会を知る」をキーワードにユニークな教育を展開しています。

結婚や離婚、仕事、近所づきあいといった身近なことから移民や環境などグローバルなことまでどのようなことが社会で起こっているのか、人々が何を考え、どのように行動しているのかについて知ることが、社会を知ることに繋がります。そして、社会を知る過程で発見された諸問題を独特の社会学的思考法で解明していきます。

社会学では、社会を知るための1つの方法としてアンケート調査やインタビュー調査など、さまざまな社会調査をおこないます。本学科ではカリキュラムの中で社会調査のスキルを獲得することができるようになっています。

以上のように社会学を学ぶことによって調査ができるようになり、社会の諸問題を解明する思考法を身につけることができます。このような能力は複雑な現代社会で求められている能力ですので、就職活動においてもオールマイティに通用すると言っても過言ではありません。

石川県で社会学科が設置されているのは本学だけです。本学の社会学科は、社会学専門の教員のみならず、心理学や社会福祉学など他の学問領域の教員も所属しており、「社会」をさまざまな角度から捉えることができるのが特徴です。

社会学科教員一同、1人でも多くの方々に本学の社会学科のことを知っていただき、多くの学生とともにすばらしい時を刻んでいきたいと願っております。同窓生の皆さまがたのご支援、ご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。

『盆栽の松』について

会長 相坂 国栄

皆さまこんにちは。去る5月12日(土)の第12回同窓会総会のおりには多数のご来賓の先生方ご臨席のもと、総数73名のご出席をいただき有意義な総会をもつことができましたことを心より感謝申し上げます。

今回は特に第二部懇親会の最後に『盆栽の松』についての時間をいただき、編著者の小林恵子氏にライザー先生との出会いについて話していただきました。こころ温まるお話に一同傾聴いたしました。また、保育科1回生の吉田真知子さんと2回生の佐々波秋子さんにライザー先生の思い出を語っていただきました。総会後寄せられた同窓生の感想に「初代学長のことを初めて聴いて感激した。」「大学開校の頃のことがよく分かり、最初の方々は愛校心が強くすばらしいと思った。」「学生時に英語のテキストとして原書を読んだ。」また現在大学に勤務していらっしや

る方からの「現在の自分のルーツが分かり、大変勉強になった。」など嬉しい声をお聞きいたしました。

さらに、早速
お買い求めいた



ライザー先生の思い出を語られる小林恵子氏

だいた方々から「一気に全部読んでしまった。次にどうなるかが気になり、小説の中に引き込まれた。」「外国人でありながら、金沢の風土に溶け込み、情緒豊かな人間模様の描写に感動した。」などの感想をいただき、大変好評でございます。

この本は第二部が小説『盆栽の松』です。第一部は小林恵子氏によるライザー先生との出会い、ライザー先生を偲ぶ『おもかげ』からの転載(番匠鐵雄先生、南信子先生、ヴァージニア・ディター先生記)が収められ、1回生による「お墓を訪ねて」も載っています。

同窓生の皆さま、ぜひともお読みください!

そしてご友人やお知り合いの方にご紹介ください。

なお、小林恵子氏のご好意により売上金はすべて北陸学院へ寄付されることもお覚えください。

同窓会事務局で取り扱っております。定価1,800円(送付の場合は2,200円)です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

同窓生-ing

母校で学んだことを活かして、さまざまな場面で活躍されている7人の方々をご紹介します。

川淵 映子さん

1969年度卒業
保育科19回生



昨年3月20日より、東日本大震災の物資配布炊き出しボランティアを始めて以来、現在も、周囲の協力で支えられながら月1回宮城県石巻市へ出向き、継続して支援活動を続けています。

避難所には物資がどんどん集まるのに、自宅で暮らす被災者の方々にはその支援は届かない。また、まだまだ生活が不十分にもかかわらず、仮設住宅に入ると支援が途切れてしまう。

現地で目の当たりにした状況に、必要とされる場所で、必要とされているものを直接聞いて、手渡すことを基本に活動しています。

そして、この活動は、「行政の手が行き届かないきめ細やかな支援を民間で継続して行っていくことが大事」との思いへつながり、昨年8月には「東北AID」を設立しました。富山県内NPOやボランティア団体、企業等が一つになって、被災地を支援します。9月には、資金捻出と活動の輪を広げるため、復興支援チャリティーフェスティバルを富山で開催し、コンサートやバザー、写真展示を行いました。被災者が仮設住宅を出る2年間を目標に、避難所以外で生活する被災者へ向けて、また介護施設などでの支援活動を続けていきます。

今後の支援の形の一つとして、12月までは今まで通り月1回物資を届け、来年からは、福島の子どもたちをはじめ多くの人を富山にお呼びして、思い切り遊んでいただくことを考えています。手始めに、今年の夏休みには中学生30人程に富山へ遊びに来ていただく予定です。

これからも、皆様の様々な形でのご協力をいただけましたら幸いです。



4月29日 石巻渡波地区
コーヒーコーナー準備中。



4月29日 南三陸歌津字葦の浜
仮設住宅前をチンドン隊が練り歩く。

野村 京子さん

2010年度卒業
食物栄養学科47回生

学生時代、同じ目的を持って学ぶ仲間との時間はあっというまでした。在学中、スイーツ研究所を立ち上げ、諸先生方の協力の下、活動をしてきました。加賀野菜を始めとする地元の食材にこだわり、スイーツを作っています。現在では、その活動の幅は地域から全国へ広がり、「大学は美味しい!!フェア」では普段の研究の成果を発揮することができました。今年は「靴」に着目し、砂糖を極力使用せず、甘酒を使った商品を作りました。

このような地産地消、畑から食卓までが、私の勤める「六星」の基本方針です。直売所は田んぼや畑から、おいしいお米や新鮮な野菜をそのままお届けしています。また、添加物に頼ることなく、素材の味を活かしたお餅や漬物、惣菜作りなどを行っています。「食」の信頼が大きく揺らいでいる現在、自分たちの手で土から作り、収穫、加工、販売するといった6次産業を社内で行うことには、大切な意味があると思います、仕事をしています。

今後は食育コミュニケーターの育成も視野にいれ、次世代へ「食」の大切さを伝えていければと思っています。



素材が活かした惣菜は、どれも野村さん考案のもの。

小西 杏奈さん

2011年度卒業
社会福祉学科

今年3月に社会福祉学科を卒業し、4月から介護老人保健施設で介護福祉士として働いています。覚える業務が多く、最初のころは失敗続きで迷惑をかけていましたが、先輩方や利用者さんの笑顔に支えられて、少しずつ働くことの楽しさを実感しはじめました。また、社会人として働きだしたことで、学生のころよりも自分の言動に責任を持たなければならないと感じています。

卒業してからは、仕事が忙しいため友人と会う機会も減り、さみしく思います。仕事で失敗したときに落ち込んで、大学生時代に戻りたいと逃げ出したくなることもありますが、「みんなも頑張っているんだ」と思うと前向きな気持ちになれます。

大学では先生方や友人に恵まれ、楽しい学生生活を過ごすことが出来ました。在学中に介護福祉士のほか社会福祉士の資格を取得することができたので、学んだことを仕事に生かしていけるように努力していきたいと思っています。

同窓生—ing

鰐 正美さん

1978年度卒業
教養科10回生

共に行動をとる姿勢

朝の礼拝に始まり、授業、トイレ清掃、夏場の草むしりと私が在学の頃は、皆共に汗して行動をとりました。

当時は自主性も無く流れに任せての学生でした。そんな私でも現在では、料理屋の女将として皆共に汗して行動を取るよう指導していることを考えますと、お陰さまで学院生活が身についたのではないかと思います。

私も接客係の仕事を紹介いたします。お客様に直接接する係の仕事は、表で見えている部分だけではありません。

ご宴席の主旨に合わせて設営と接客。宴席途中のトイレ清掃。あとかたづけと洗い物。あとは物品と部屋の季節ごとの入れ替え。そして庭の草むしりと木々の剪定。この庭の仕事は専属がいますが、板場も含め頑張ります。

このように私どもでは、自分の部署以外の手助けをいたします。まさに、学院時代に経験したことが生かされています。

おこがましいですが、ぶどうの木が女将。それに下がる房がそれぞれの係で、来年も実がなるよう一日一日を大切に過ごすよう励みます。



庭仕事。共に、心を込めて。

中田 萌子さん

2010年度卒業
コミュニティ文化学科5回生

私が図書館の司書になりたいと思ったのは、高校在学中のことでした。いつだったかははっきりと思いませんが、気が付けば、司書の資格をとるためにしなければならぬことや資格がとれる大学のことを調べていました。

高校を卒業し、コミュニティ文化学科に入学して、司書の資格を取得するための勉強を始めてからは、毎日とても充実した日々を過ごしました。他にも友達と他愛もないおしゃべりをしたり、オープンキャンパスにスタッフとして参加したり、私にとって大学はただ単に勉強するだけの所ではなく、他者とのコミュニケーションを円滑にし、自分という人間を理解することの出来る場所でした。

そして今、コミュニティ文化学科を卒業し、念願の図書館司書の仕事に就いてからあっという間に1年が過ぎ、早くも2年目に突入しています。学生のころは、就職すると少しは落ち着いた大人になれるかと思っていましたが、特にこれといった変化もなく、私は私のままで自分なりに精一杯日々の仕事に取り組んでいます。けれどきっと自分では分からないだけで、他の人からみると変わったなぁと思う所はあるのでしょうか。今でも時々緑に囲まれた三小牛のキャンパスを思い出します。それは職場へ向かう車の中だったり、一人で部屋にいるときだったり様々ですが、そんな風に思い出せる母校があるのはきっと幸せなことなのだと思います。これから先働いていくうちに、嫌なことや苦しいことがあっても、三小牛で過ごした友達や先生方と過ごした日々を思い出して頑張っていきたいと思えます。最後になりましたが、北陸学院大学の学生、教職員の方々の健康とご活躍をお祈りしています。

徳野 信江さん

1971年度卒業
英語科7回生

卒業後、外資系企業に入り、2011年12月に会社員生活を卒業。今、新たに金沢での生活をむかえています。

長い会社員生活の根底には英語科での勉強がとても役に立っていました。(もう少ししっかり勉強しておけば…との反省もありますが!)折りで始まる日々が、自分の心の中に深く根ざしていることも折々に気づかされることもありました。心悩む時期であったり、旅先での人との出会いであったりとさまでまではありましたが、驚かされる事です。たった2年間の三小牛での生活が、先生や友との出会いが、とても深く係わっているのだと改めて思います。

久しぶりの金沢で、かけがえのない友人との新たな日々が、イングリッシュネームで呼び合う友との語らいが、心楽しくて仕方がありません。雪の金沢から美しい桜の金沢を楽しみ、これからの日々を過ごす幸せを感謝している今日この頃です。

大福 彩恵さん

2011年度卒業
幼児児童教育学科

私は今年3月に幼児児童教育学科四年課程を修了した最初の卒業生として、現在は金沢市内の保育園で働いています。まだまだ慣れないことも多く、仕事を覚えるのに必死な日々が続いていますが、毎日子どもたちと楽しく過ごしています。

北陸学院大学では、保育士資格、幼稚園教諭一種免許、小学校教諭一種免許を取得しました。四年課程最初の入学生ということで苦労したこともあり、やはり3つの資格を取得するというのは簡単なことではありませんでした。講義や実習に加え、課題や検定も多く、行き詰ることもありましたが、その度に先生方が親身になって話を聞いて下さり、大変なときも友人たちと励まし合いながら乗り越えてきました。大変だった分、資格を取得できたときの達成感は大きく、保育園で働いていく上でもこの経験が力になっています。特に、保育園・幼稚園だけでなく、小学校で教育実習をさせていただいた経験、また現場で学んできたことが、保育園での取り組みを見直し、乳幼児期の子どもたちの育ちを支えていく上で大切なことについて考え、願いを持って保育に携わってほしいという、今の私の前向きな気持ちに繋がっているように感じます。この経験を活かし、保育園でも0歳から12歳までの子どもの姿を見越し、広い視野で子どもの成長について考え、育ちを支え見守っている保育士を目指していきたいと思えます。

北陸学院大学で学んだことに誇りを持ち、これからまた保育士として成長していけるよう頑張ります。

卒業レポートを一緒に乗り越えたゼミの仲間たち。
前列左から2番目が大福さん。

大学・短大通信



北陸学院大学 北陸学院大学短期大学部

〒920-1396 金沢市三小半町イ11 TEL 076-280-3850 FAX 076-280-3851
URL: <http://www.hokurikugakuin.ac.jp>



◆ 各種証明書の申し込みのお願い

「個人情報の保護に関する法律」が施行されたことに伴い、各種証明書の発行に際し、申請者の本人確認を徹底するため、本人確認ができる身分証明書（運転免許証、健康保険証、パスポートのいずれか）の提出が必要となります。

発行申し込みは、窓口または郵送のみで受け付けます。電話・FAX・E-mailによるお申し込みは本人確認ができないため受け付けることができません。お手数をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

○受付時間／平日 9:00～16:35（教務課）

土・日・祝日、年末年始、一斉休業日（8月中旬）は事務の取り扱いはしておりません。

※詳細は本学ホームページでご覧になるか、お電話でお問い合わせください。

◆ 同窓生の減免制度があります

北陸学院大学・短期大学部では、同窓生のお子さんやお孫さんが本学に入学すると入学金（20万円）の25%（5万円）が免除されます。

◆ オープンキャンパス☆学校見学会&個別相談会

・オープンキャンパス日程

6月17日(日) 7月16日(祝・月) 7月22日(日) 8月7日(火)
8月20日(月) 9月15日(土) 10月27日(土) 12月9日(日)

・「学校見学会&個別相談会」

今年度より開催しています。ショートプログラムで、気軽に参加できます。

7月27日(金) 8月11日(土) 8月25日(土) 9月29日(土)
10月13日(土) 11月10日(土) 12月26日(水)

いずれも 10:30-12:00、13:30-15:00

(1日2回開催)

◆ 基礎から直前対策まで完全サポート！

今年度も『管理栄養士国家試験受験対策講座』を計画しております。日程等の詳細は随時本学ホームページに掲載して参りますのでご覧下さい。

場 所：北陸学院大学

参加費用：本学卒業生は無料ですが、教材費及び資料代が必要になります。

◆ 2年連続の参加！ 北陸学院大学 スイーツ研究所



昨年に続き、今年も「大学は美味しい!! フェア（小学館主催）」に本学スイーツ研究所が参加しました。「やさしい“甘さ”」をテーマに、県産素材にこだわり開発したスイーツを高島屋新宿店で発表・販売。全国34大学の自信作が集まる中、高い注目を集めました。



手作りのボードでPR



説明にも力が入ります

教員の異動

〈退職〉

- ・岩田純一、清田明夫、坂田嘉郎、下山田裕彦、瀬川義明(幼児児童教育学科)
- ・大井英子、岸川洋治、義本純子、早瀬圭一、松倉達夫、丸山久美子、吉井光信、竹原利榮、富岡郁子(社会福祉学科)

〈新任〉

- ・金丸洋子(幼児児童教育学科教授)
- ・高 一男(社会学科教授)
- ・俵 希貴(社会学科教授)
- ・橋本和幸(社会学科教授)
- ・田中純一(社会学科准教授)

- ・若山将実(社会学科准教授)
- ・村上吉春(食物栄養学科教授)

◆ 逝去された先生

- ・高野 陽(幼児児童教育学科教授)

2012年度 総会報告〈本部〉

2012年5月12日(土) 於 レストランMEGU
出席者：来賓15名、同窓会員58名 計73名

【総会次第】

礼拝 「恵みの重荷」 聖書 ヨハネによる福音書 21章1-6節
学院長 楠本 史郎 先生
挨拶 同窓会長 相坂 国栄

【議事】

第1号議案 2011年度活動報告および収支決算報告承認の件 監査報告
第2号議案 役員の選出および任命の件
第3号議案 2012年度活動計画案および収支予算案承認の件

2011年度 活動報告 (2011.4.1~2012.3.31)

2011年 5.14(土) 第11回総会 於 レストランMEGU
・第1部 礼拝と総会 奨励者：楠本史郎学院長
・第2部 懇親会 (出席者：来賓13名、同窓会員44名 計57名)
7. 1(金) 同窓会報「栄光台の薫風」第11号発行(学院報とともに送付)
10.27(木) 大学「栄光祭」同窓会賞授与式
10.29(土) 蜜の市 於：ライザー記念館1F「栄光祭」と同時開催
11 月間4回、4名の同窓会員有志が大学礼拝奨励を担当した。
12. 3(土) クリスマス会 礼拝：奨励 日本基督教団全沢教会 横井伸夫牧師
2012年 3.12(月) 同窓会入会式 (大学107名、短大136名 計243名)
※この間に9回の役員会、4回の作業会、その他各担当会などを行いました。
※11月には4名の同窓会員有志が大学礼拝奨励担当をしました。

2011年度 収支決算報告書

一般会計 自2011年4月1日 至2012年3月31日
(収入の部) (単位：円)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度予算額, 2011年度決算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 入会金, 前受入会金, 総会費, クリスマス会費, 雑収入, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度予算額, 2011年度決算額, 備考. Rows include 行事活動費, 総会費, 蜜の市費, クリスマス会費, 同窓会賞費, その他活動費, 会報費, 支部活動費, 管理経費, 通信費, 事務運営費, 会議費, 備品費, その他経費, 慶弔費, 積立金, 銀行預貯金, 予備費, 次年度運営費, 次年度繰越金, 合計.

特別会計①(奨学援助資金)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度予算, 2011年度決算, 備考. Rows include 前年度繰越金, 寄付金, 利息, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度予算, 2011年度決算, 備考. Rows include 奨学金, クラブ活動援助金, 振込手数料, 次年度繰越金, 合計.

特別会計②(全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度予算, 2011年度決算, 備考. Rows include 前年度繰越金, 当年度繰入金, 全体総会費, 利息, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度予算額, 2011年度決算額, 備考. Rows include 全体総会支出, 周年寄付金, 富山支部総会費, 次年度繰越金, 合計.

その他別途積立金 期首(2011.4.1) 期末(2012.3.31)
定期預金 17,890,560 17,897,802 (北國銀行 2,575,072)
定期貯金 10,075,096 10,123,495 (ゆうちょ銀行 15,322,730)

上記決算は適正且つ正確に行われたことを認めます。 監査 池中 雅美
2012年 4月 21日 監査 高丸 慶子

【懇親会】

三浦学長、各学科長による大学・短期大学の現状報告、新任の先生方のご挨拶があり、母校の活気が伝わってきました。また、富山支部会員や、遠来の出席者、新入会員の挨拶からは、同窓生の確かな繋がりを感じました。特に今回は「盆栽の松」編著者の小林恵子氏に、邦訳出版までの経緯を伺う貴重な時間もありました。



2012年度 活動計画 (2012.4.1~2013.3.31)

2012年 5.12(土) 第12回総会 於：レストランMEGU
(役員・幹事・回生委員のみ招集の年にあたるが、アイリン・ライザー先生著「盆栽の松」の邦訳出版を紹介する機会として、全会員に案内した。)
7. 2(月) 同窓会報「栄光台の薫風」第12号発行
10.25(木) 大学祭開会礼拝 同窓会賞授与式
10.26(金) 蜜の市諸準備
10.27(土) 大学祭(栄光祭) 蜜の市同時開催
12. 1(土) クリスマス会
2013年 3.11(月) 卒業感謝礼拝に引き続き 同窓会入会式
※このほか、役員会を随時行います。

2012年度 収支予算

一般会計 自2012年4月1日 至2013年3月31日
(収入の部) (単位：円)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度決算額, 2012年度予算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 入会金, 前受入会金, 総会費, クリスマス会費, 雑収入, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度決算額, 2012年度予算額, 備考. Rows include 行事活動費, 総会費, 蜜の市費, クリスマス会費, 同窓会賞, その他活動費, 会報費, 支部活動費, 管理経費, 通信費, 事務運営費, 会議費, 備品費, その他経費, 慶弔費, 積立金, 銀行預貯金, 予備費, 次年度運営費, 次年度繰越金, 合計.

特別会計①(奨学援助資金)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度決算, 2012年度予算, 備考. Rows include 前年度繰越金, 寄付金, 利息, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度決算, 2012年度予算, 備考. Rows include 奨学金, クラブ活動援助金, 同窓会賞費, 卒業記念品費, 振込手数料, 次年度繰越金, 合計.

特別会計②(全体総会・周年記念準備金)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度決算額, 2012年度予算額, 備考. Rows include 前年度繰越金, 一般会計より, 全体総会費, 利息, 合計.

(支出の部)

Table with 4 columns: 科目, 2011年度決算額, 2012年度予算額, 備考. Rows include 全体総会費, 支部総会費, 周年記念事業費, 次年度繰越金, 合計.

その他別途積立金(2012年3月31日現在)
定期預金 17,897,802 (北國銀行 2,575,072)
定期貯金 10,123,495 (ゆうちょ銀行 15,322,730)

2012年度役員名簿

氏名	卒業学科	氏名	卒業学科	氏名	卒業学科
【名誉会長】 三浦 正	北陸学院大学学長	田中 里沙	保育学科	高岡美佐子	保育学科
【会長】 相坂 国栄	栄養専門学院	麦田 久世	保育学科	野沢奈都子	保育学科
【副会長】 中島 明美	保育学科	坂野 和美	保育学科	新澤 祥恵	食物栄養学科
		三田 陽子	食物栄養学科	吉國 厚子	食物栄養学科
		敷波 智子	食物栄養学科	原 裕子	食物栄養学科
		須田 雅美	食物栄養学科	和田 祐子	英語コミュニケーション学科
		安竹 理恵	英語コミュニケーション学科	山下いづみ	英語コミュニケーション学科
		山田真由美	教養学科	近岡 啓子	教養学科
		工藤 麻紀	人間福祉学科	馬場 裕美	教養学科
【書記】 奥出 朋子	社会福祉学科	武居 秀美	コミュニティ文化学科	鏑 正美	教養学科
		河合 彩	幼児児童教育学科	丹尾有希子	人間福祉学科
【会計】 横江 康子	教養学科	荒岡 麻依	社会福祉学科	瀨戸 佳子	保育学科
		森 正栄	保育学科	【会計監事】 宮丸 慶子	食物栄養学科
【庶務】 一川 夕子	教養学科	木村美智子	保育学科		
【常任幹事】 小川 和子	保育学科	吉田 若葉	保育学科		

2012年度 総会報告〈富山支部〉

2012年4月14日(土) 於 日本基督教団 富山鹿島町教会

2011年度 活動報告 (2011.4.1~2012.3.31)
 2011年 4.16(土) 第2回北陸学院大学同窓会富山支部総会
 於:富山鹿島町教会 奨励:小堀康彦牧師
 出席者:同窓生19名、本部3名、牧師1名
 12.10(土) クリスマス会 於:富山鹿島町教会
 奨励:坪内克浩牧師
 出席者:同窓生26名、本部3名、牧師3名
 北陸学院大学ハンドベル部15名
 ※この間に4回の役員会を開催
 ※毎月第4金曜日にバイブルクラス (DG会) を開催 平均出席者7名

2012年度 活動計画 (2012.4.1~2013.3.31)
 2012年 4.14(土) 第3回:同窓会富山支部総会 (13:30~)
 於:富山鹿島町教会
 奨励 小堀 康彦牧師
 12.8(土) クリスマス会 (13:30~)
 於:富山鹿島町教会
 奨励 上田 創牧師
 ※月1回(毎月第4金曜日) バイブルクラス (DG会) を開催する。
 ※必要に応じて役員会をもつ。

2011年度 収支決算報告書

自2011年4月1日 至2012年3月31日 (単位:円)

(収入の部)			
科 目	2011年度予算額	2011年度決算額	備 考
繰 越 金	57	57	
運 営 費	100,000	100,000	同窓会本部より
クリスマス会費	10,000	13,500	500円×27名
雑 収 入	0	11	利息
合 計	110,057	113,568	
(支出の部)			
科 目	2011年度予算額	2011年度決算額	備 考
行 事 活 動 費	95,000	94,171	
総 会 費	25,000	24,060	
クリスマス会費	50,000	53,111	
バイブルクラス	10,000	10,000	会場費(DG会)
その他経費	10,000	7,000	本部訪問補助交通費
管 理 経 費	9,500	9,440	
通 信 費	2,000	2,000	切手
事 務 運 営 費	2,500	2,640	事務用品、名札、その他
会 議 費	5,000	4,800	会場費
予 備 費	5,557	8,150	ハンドベルお礼等
次 年 度 繰 越 金		1,807	
合 計	110,057	113,568	

2012年度 収支予算

自2012年4月1日 至2013年3月31日 (単位:円)

(収入の部)			
科 目	2011年度決算額	2012年度予算額	備 考
前 年 度 繰 越 金	57	1,807	
運 営 費	100,000	100,000	同窓会本部より
クリスマス会費	13,500	12,500	500円×25人
雑 収 入	11	0	
合 計	113,568	114,307	
(支出の部)			
科 目	2011年度決算額	2012年度予算額	備 考
行 事 活 動 費	94,171	103,000	
総 会 費	24,060	25,000	
クリスマス会費	53,111	53,000	
バイブルクラス	10,000	10,000	会場費
その他活動費	7,000	15,000	ハンドベル、本部訪問補助等
管 理 経 費	9,440	9,500	
通 信 費	2,000	2,000	切手、その他
事 務 運 営 費	2,640	2,500	事務用品、用紙、印刷
会 議 費	4,800	5,000	役員会等
予 備 費	8,150	1,807	
次 年 度 繰 越 金	1,807		
合 計	113,568	114,307	

上記決算は適正且つ正確に行われたことを認めます。
 2012年 3月 23日
 監算 小中 輝子
 監算 影近 伸子

2012年度富山支部役員・学科担当者

【役員】		【学科担当】(2012年3月現在)	
支 部 長	吉田 紀子 栄養専門学院(10回生)	保育学科	金山 昌子(3回生)
副支部長	吉崎 優子 保育学科(19回生)	英語学科	中野 球子(1回生)
書 記	大房 和子 保育学科(22回生)		吉川 知子(4回生)
会 計	吉川美紀子 食物栄養学科(5回生)	教養学科	須田 頼子(5回生)
会計監事	小中 輝子 保育学科(2回生)	社会福祉学科	神田美帆子(1回生)
	影近 伸子 保育学科(12回生)	食物栄養学科	
			石田みどり(18回生)
			川淵 映子(19回生)
			田中真智子(26回生)
			片岡菜穂子(29回生)
			小杉 清恵(栄導9回生)
			上田富士恵(5回生)
			川崎 正子(5回生)
			斉藤 敏子(12回生)
			福江千英里(22回生)

人間福祉学科、コミュニティ文化学科、幼児児童教育学科は、今後お願いする予定です。

お誘いします (富山支部より)

クリスマス会 日時:2012年12月8日(土) 午後1:30~
 場所:富山鹿島町教会 奨励:上田創牧師

バイブルクラス 毎月第4金曜日 午後1時30分~
 場所:YMCA 3階
 富山の3教会の牧師先生を交互にお迎えし、聖書を学んでいます。

同窓会からのお知らせ

北陸学院大学同窓会 のみ いち 蚤の市

栄光祭の一般公開に合わせて今年も秋に開催されます。

日時 2012年10月27日(土)
午前10時～売り切れ次第終了

場所 北陸学院大学キャンパス内

コーヒー、紅茶、手作りクッキーやケーキもあります。懐かしい方々との再会をお楽しみ下さい。



献品にご協力下さい!

随時受け付けております

献品内容：日用雑貨品、衣類、手作り品等
(新品のものをお願いします)

献品方法：同窓会事務局へ持参または郵送
(北陸学院大学同窓会事務局宛)

川淵さん(3頁)の活動のために、衣類(クリーニング済み)、日用雑貨品などの支援物資もあわせて受け付けております。ご協力をお願いいたします。

クリスマス会

～喜びと感謝のひとときを一緒に～

日時：2012年12月1日(土)
午後1:30～

(受付1:00～)

場所：北陸学院大学キャンパス内

参加費：500円

皆様のご参加を
お待ちしております

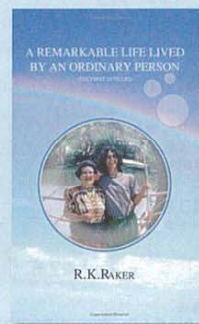
同窓会のホームページが開設されました

お知らせやニュース等、随時掲載して参ります。
ぜひご覧ください!

アドレス URL:<http://www.hokurikugakuin.ac.jp>

(大学ホームページよりお入りください)

本の紹介



A Remarkable Life,
Lived by an Ordinary
Person

Rick Raker先生を覚えていらっしゃいますか。20数年前に北陸学院英語科にいらした先生です。数年前にALS(筋委縮性側索硬化症)を発症されました。しかしそのころから執筆活動をはじめ、私の知る限りでは今までに3冊出版されています。

今、私にできることは何かを考えたとき、Raker先生の書かれた本を読むこと、Raker先生を知っている皆さんにお知らせすること、そして、英語科に限らず同窓生皆さんに、北陸学院でかつて働いてくださった先生のために祈っていただけのお願ひすることだと思いました。ぜひ先生のために祈ってください。お願いいたします。

(池中雅美 英語科17回生)

一感謝一 奨学援助金のための献金をお寄せいただいた方々 (2011年7月～2012年5月)

佐々波秋子(保育2) 神崎 明子(保育5) 松本 征子(保育13) 相坂 国栄(栄専7) 久木 嘉子(食栄4) 横山 康子(教養1)
寺井 治子(保育2) 山敷 紀子(保育6) 新山 晶代(保育17) 綱村 淑子(栄専7) 小杉 直子(食栄4) 北野 陽子(教養2)
久保 澄子(保育3) 松本 敦子(保育8) 野崎喜美江(保育24) 尾野 紘子(栄専7) 三井 玲子(食栄4) 丹尾有希子(人福1)
林 恵子(保育3) 福久満寿美(保育9) 宮本 義弘(美香)(保育58) 中村由美子(栄専7) 藤井 幸枝(食栄8)
大窪 博子(保育4) 佐藤 充子(保育10) 坂井 良子(栄専2) 中村 祥子(栄専8) 荒木真佐美(食栄12)
小川 和子(保育4) 茶幡 昌子(保育12) 津田 恭子(栄専4) 関 智恵(食栄2) 藤田 幸子(英語12)
森 正栄(保育4) 中西 節子(保育12) 高城 弘子(栄専6) 金子 量子(食栄4) 神戸 敏恵(英語14)

ご芳名もれがありましたら事務局までお知らせ下さい。

計 38名 総額 219,000円

同窓会事務局より

同窓会の活動に関するご質問・ご要望・ご提案などがございましたら、どんなことでも同窓会事務局までお寄せ下さい。

◇開室日：毎週月・水・金曜日

◇開室時間：午後1時30分～4時30分

◇事務担当：一川 夕子(教養科22回生)

【住所変更等のご連絡について】

①氏名(旧姓) ②卒業学科名、年度、回生 ③郵便番号、住所 ④電話番号を明記の上、書面、ファックス、メールのいずれかでご連絡下さい。

町村合併に伴う住所変更については追いつ追いつ更新しておりますが、なかなか手が回らない面もありますので、お気づきの点がございましたらご一報下さいますようお願いいたします。

※会員名簿については個人情報保護法に基づき、事務局で責任を持って管理しております。

■編集後記 今年も多くの皆様のご協力により「栄光台の薫風第12号」を発行できますことを、心より感謝いたします。お忙しい中、原稿をお寄せ下さいました先生方や同窓生の皆様には、厚くお礼申し上げます。この会報が皆様と母校とを、また同窓の皆様同士を繋ぐものとなりますことを願っております。今後ともお力添えのほどよろしくお願いいたします。

編集委員：三田陽子 敷波智子

2012年7月2日発行

発行：北陸学院大学同窓会

〒920-1396 金沢市三小牛町イ11番地
ライザー記念館内

TEL&FAX 076-280-3830

E-mail: jcog@hokurikugakuin.ac.jp

印刷：能登印刷株式会社